### 大連市政治 • 経済情勢週報 (平成 29 年 10 月 19 日~10 月 25 日)

在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所

# 【政治】

#### 18日:大連市、区市県・郷鎮の両レベルの人代代表改選選挙の集中投票日

18 日は、大連市における区市県及び郷鎮の人代代表改選選挙の集中投票日であった。第 19 回党大会参加中の譚作鈞大連市党委書記が法定の委託選挙による投票を行ったほか、肖盛峰大連市長、里景瑞大連市人代常務委主任、李万才大連市政協主席など市の指導者と多くの有権者が投票した。(19 日付大連日報 09 面)

#### 19日: 肖盛峰市長、大連市重点民生プロジェクト推進工作を視察

19 日、肖盛峰大連市長は大連市重点民生プロジェクト推進工作を視察した。肖市長は年初の民生分野における目標を全力で実現し、多くの市民の獲得感や幸福感を引き続き高めていくよう強調した。現在、重点民生プロジェクトの全67項目の内17項目が完了、その他の項目は進行中。(20日付大連日報07面)

# 19日:譚作鈞書記、十九大遼寧代表団メディア開放日に発言

19 日、十九大遼寧代表団は人民大会堂にて全体会議を開催した。同日は同代表団のメディア開放日でもあり、多くの内外記者が会議を取材し報道した。譚作鈞大連市党委書記は十九大が描く壮大な青写真を現実のものとすべく大連市は積極的に実行すると述べた。また譚書記は、香港紙「商報」の記者への回答として、戦略的機会をしっかりと捉え、大連特有の強みを伸ばすことで、遼寧自由貿易試験区大連片区建設の質と効果を引き続き向上させていくと述べた。

#### (20 日付大連晩報 A4 面)

### 19日: 譚作鈞書記、日本経済新聞の取材に回答

19 日、譚作鈞大連市党委書記は日本経済新聞の取材に応じた。譚書記は大連市の経済発展状況について、2015 年第 2 四半期から 10 四半期連続で成長し、安定した経済発展を遂げていると述べた。また大連市は 22 の日本の都市と友好交流・協力関係にあり、経済、観光、環境保護、文化、スポーツなど幅広い分野で交流を行っており、今後更に経済貿易、科学技術、介護産業などの分野での協力も推進していきたいと述べた。

(21 日付大連晩報 A4 面)

# 21 日:譚作鈞書記、中央人民ラジオ電視台の番組に出演

21 日、譚作鈞大連市党委書記は中央人民ラジオ電視台「中国之声」のインタビュー番組「做客中央台」に出演し、改革開放、エコ文明の建設、イノベーション駆動型発展及び社会民生への関心などについて語った。

(21 日付大連晩報 A4 面)

# 21日:譚作鈞書記、ロシア及び日本メディアの取材に回答

21 日、ロシアの「龍報」及び日本の「東方新報」は、十九大代表の譚作鈞大連市党委書記を取材した。「龍報」の記者に対し譚書記は「一帯一路」建設を重点とし、貿易の新たなモデルを打ち立て、グローバル経済の協力と競争における新たな強みを速やかに育てていきたいと述べた。また「東方新報」の記者に対し、日本との経済・貿易協力を一段と拡大し、更に多くの日系企業、とりわけ先端技術企業の投資を歓迎する旨述べた。

(23 日付大連晩報 A6 面)

#### 23日:大連市人代常務委、第16期人代第1回会議開催を決定

23 日、大連市人代常務委第 36 回会議は、第 16 期人代第 1 回会議を 2018 年 1 月 5 日に開催することを決定した。主な議題は、市政府活動報告の聴取及び審議、2017 年国民経済社会発展計画実行状況並びに 2018 年同計画草案の審査及び承認など。

(24 日付大連日報 07 面)

#### 24日: 肖盛峰市長、大連市老後生活サービスプロジェクトの進行状況を調査・研究

24 日、肖盛峰大連市長は、市党委及び市政府の年初に定めた重点民生プロジェクトの一つである大連市老後生活サービスプロジェクト「樹海モデル」の調査・研究を行った。肖市長は、同サービスの機能拡大に注力し、サービスの水準を全面的に向上させ、更に多くのお年寄りのために「白髪の春」を実現させると強調した。

(25 日付大連日報 08 面)

# 【経済】

#### 18日:東風日産大連工場、生産台数40万台を突破

18日、東風日産大連工場は操業開始から3年を迎え、これまでの生産台数が40万台を突破した。同工場はこれまでスタッフと投資を増やすことなく絶えず生産効率を向上させてきた。

(19 日付大連日報 09 面)

#### 20日: ANA、貨物輸送便の大連路線就航 15 周年

20 日、全日本空輸(ANA) は貨物輸送便の大連路線就航 15 周年を記念してレセプションを開催した。大連・大阪間の貨物輸送便は 2002 年 9 月就航以来、約 9000 便、計 25 万トンの貨物を輸送し、大連と日本の経済・貿易協力や文化交流に対し大きな役割を果たしてきた。

(20 日付新商報 A14 面)

# 大連市域内総生産、10 四半期連続で上昇

大連市の過去 3 四半期域内総生産は総額 5378.4 億元で前年同期比 7.0%上昇した。これにより 2015 年第 2 四半期以来 10 四半期連続の上昇を記録した。

(22 日付大連日報 01 面/23 日付大連日報 01 面)

# 23日:中英(大連)先進製造産業モデルパークを建設

23 日、大連市政府と英国国際貿易省は北京にて先進製造産業モデルパークの建設に関する覚書に調印した。中国側からは肖盛峰大連市長ら、英国側からはリチャード・バーン国際貿易省中国局長らが出席し、調印及び交流を行った。

(24 日付大連日報 01 面)

# 24日:金普新区、日系企業発展大会を開催

24 日、金普新区管理委員会及び大連日本商工会は日系企業発展大会を共同開催した。政府関係者、利益団体及び企業家らが金普新区における発展計画について議論を行った。

(25 日付大連日報 08 面)

(注) 10月19日~10月25日の大連日報、半島晨報、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。